

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号： BRST-129

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
乳がん (HER2陽性)	PER + HER + Eribulin	21日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	軽度	The Breast 35: 78-84, 2017

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	パージェタ 生理食塩液	840mg 250mL	点滴静注	初回のみ 60分	↓																				
	パージェタ 生理食塩液	420mg 250mL		2回目～ 30分																					
②	トラスツズマブ 生理食塩液	8mg/kg 250mL	点滴静注	初回のみ 90分	↓																				
	トラスツズマブ 生理食塩液	6mg/kg 100mL		2回目～ 30分																					
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
④	ハラヴェン 生理食塩液	1.4mg/m <sup>2</sup> 50mL	点滴静注	5分	↓																				
⑤	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				

＜注意事項/備考＞

- ✓ PER：初回のみ840mgを60分かけて投与、2回目以降は420mgを30分かけて投与
- ✓ HER：初回8mg/kgを90分かけて投与、2回目以降は6mg/kgを30分かけて投与
- ✓ 心障害：投与中は心エコー等を用いて心機能評価を
- ✓ インフュージョンリアクション：悪寒、発熱、呼吸困難など。状況に応じて抗ヒスタミン薬や解熱鎮痛薬などの投与を検討
- ✓ 末梢神経障害（Eribulin）：四肢の知覚異常が主体、疼痛を伴うこともあり
- ✓